



令和7年10月3日 <10月号>

〒929-0325

石川県河北郡津幡町字加賀爪又6番地1

TEL 076-289-2213

FAX 076-288-5535



「10月のスタートにあたって」

～協働の力を、日常の学びと絆へ～

校長 池島 隆久

9月は郡市新人大会と運動会という大きな行事があり、仲間と声をかけ合いながら粘り強く取り組む姿がたくさん見られました。特に運動会では、学年を越えて支え合う「縦割りの力」が発揮され、大きな感動を生みました。優勝や結果だけでなく、その過程で育った協働の力こそが、これからの大切な財産です。



9月の経験を10月の成長へ

10月は、9月の経験を振り返り、次の一步につなげる月です。運動会やテスト勉強、自分の役割や仲間との関わりを思い返し、それを日々の授業や生活に生かしましょう。

3年生の集中力と勉強への切り替えの姿勢は、1・2年生にとって大きな学びとなりました。

合唱コンクールに向けて～力を合わせる石垣のように～

今月末には合唱コンクールがあります。イメージしてほしいのは、一枚の板ではなく「お城の石垣」です。それぞれ形や大きさが違う石が組み合わさって美しい壁になるように、一人ひとりの声と力を重ね、仲間と支え合うことで素晴らしい合唱が生まれます。勝つことだけが目的ではなく、クラスの絆を深める過程こそが価値ある時間です。

「複数のものさし」と「伝える勇気」

テストや合唱など結果が出る機会が多い10月だからこそ、「複数のものさし」を持つことが大切です。点数や勝敗だけでなく、努力や協働の過程にも目を向けましょう。そして、しんどいときは素直に「しんどい」と伝える勇気を持ってください。仲間や先生が必ず力になります。

協働で学びを深める授業へ～「傾聴」が生む安心と広がり～

9月に育った協働の力を、授業でも生かしていきましょう。

自分で考え、友達と深めあう授業

1.自由に発想

・みんなと違ってOK・まずは、自分の意見をもつ

2.説明する

・ペア・グループ・全体で伝える・自分の考えを整理、友達の考えを知る

3.協働する

・意見を出し合い、話し合う・つなぐ、広げる、深める

この3つを意識することで、授業はより一層「学びを深める時間」に変わります。

そのためには、友達の話を最後までしっかり聞き、私語を控えて、ペアやグループの話し合いに一人ひとりが積極的に参加する雰囲気をつくることが大切です。全員が安心して参加できる場こそが、主体的に深い学びの土台となります。

9月の経験を力に、10月も一歩ずつ着実に成長していきましょう。

安心して参加できる授業が、主体的に深い学びの土台

○傾聴

友達の意見を最後まで聞く、相手に体と顔を向ける / 「うん」「なるほど」で話し手を支える

○みんなが参加

グループに入れないと気が済まないか確認 / 順番に話して全員参加

○私語禁止(求められていないのに答えを言うことも私語)

関係ない話はしない / 思考を妨げず、集中できる場に

